

古賀志山ハイキング報告書

【山 域】北関東

【ルート】北コース---古賀志山---南コース

【行動日】2020.6.24(水)

【参加者】CL 柘植、杉山、磯部（記録）

【行 程】森林公園駐車場 8:20—（北コース経由）古賀志山 10:00—御嶽山 10:50—（南コース経由）森林公園駐車場 12:10

【内容】3ヶ月以上の自粛生活から解放されて、古賀志山に行ってきました。リーダーいわく、ちゃんとした道もあるコース、その上岩っぽい山歩きが楽しめるという。なまっただ体に少しの不安がよぎったが、いつまでもこのままでは過ごせないと、家人に宣言しての参加である。



古賀志山は宇都宮市の北西郊外にある標高 600M に満たない低山であるが、岸壁も有しクライミングの練習場としても知られている。森林公園駐車場に着くと、雨は降っていないが梅雨最中の平日にも関わらず駐車車が予想以上に多かった。



車道をはなれて谷沿いの道を進む



代表的なルートなのか道はよく整備されている

赤川ダムを左に見て少し進み北ルートを進む。小雨が時々降るが大きな木が濡れるのを防いでくれる。やがて冷たい水の飲める水場を過ぎて富士見峠を経て、鎖場を登り1時間半で頂上に到着。あいにく雲が厚く眺望はないが、3人で安全な距離を保ち食事をする。ここからは、鎖場、梯子と程よいスリルを楽しみながら御嶽山を目指す。



霧のなかの山頂



御嶽山を目指す

御嶽山の頂上からも残念ながら眺望はなかったが、晴れていれば絶景が望めるそうだ。備え付けの眺望板にて我慢をする。下りは、かなり長い階段を延々とひたすら下った。1時間少しで、赤川ダムが見えてきた。帰路は渋滞もなく、午後早めに帰葉することができた。コロナの影響は暫く続きそうだが、ルールを守り諦めることなく山を歩いていきたいと思う。

記録：磯部



御嶽山の頂上



晴れていれば那須～日光連山～皇海山の眺望が



帰路の御岳神社の鳥居（本殿はなし）



赤川ダムの上から古賀志山